

第 1 章 LAN カード・オプションの概要

この章では、LAN カード・オプションの概要について説明します。

1.1 LAN カード・オプションの特長

LAN カード・オプションには次のような特長があります。

100BASE-TX/10BASE-T 自動認識

LAN カード・オプションは、お使いのネットワーク環境に応じて 100BASE-TX/10BASE-T を自動で認識します。

データ転送速度の大幅向上

LAN カード・オプションは、RISC を搭載及び ECP 対応（ECP 対応プリンターにて実現）によりデータ転送速度を向上しました。

セットアップウィザード搭載

LAN カード・オプションが設置されているネットワークの状況を自動認識し、設定に必要な入力項目をウィザード形式で順次指示することにより、設定作業の効率を大幅に向上しました。

Windows95/98 対応ピア・ツー・ピア印刷ソフト“LPrint for Windows”標準添付

Windows95/98 でピア・ツー・ピア印刷を行うためのライセンスフリーのピア・ツー・ピア印刷用 LPR ソフト“LPrint for Windows”を標準添付。

ユーザー数に制限はありませんので、オフィス内の全員がご利用いただけます。

WebJetAdmin 対応

LAN カード・オプションは、Hewlett-Packard Company 製のネットワークプリンター設定管理ユーティリティーWebJetAdmin を使用して、情報（一部）を表示できます。

IPP(Internet Printing Protocol) Ver1.0 対応

LAN カード・オプションは、IPP Ver1.0 に対応していますので Windows2000 に標準搭載されている IPP クライアントからの印刷が行えます。これにより、Internet 経由の印刷が可能となります。

【注意】FireWall の設定によっては、Inetrnet を経由した先の LAN カード・オプションに接続できないことがあります。

マルチプロトコル対応 (印刷プロトコル)

TCP/IP (lpr , lp , FTP , IPP , Port9100)

NetWare(NDS, Bindary)

LANManager (NetBEUI , TCP/IP)

WINS 対応

LANカード・オプションは、WINS がサポートされている環境において WINS を有効にすることでネットワーク内の名前の重複を避けることができます。また、LANManager (下位プロトコル TCP/IP の場合のみ) を使用してルータを超えた印刷も可能となります。

機能豊富で簡単操作の設定ユーティリティー

HTTP ブラウザ対応設定画面

その他、TELNET (TCP/IP) や PCONSOLE (NetWare) にも対応しています。

モニタリング機能

実行ステータスやエラーをモニタリングできます。

SNMP にも対応しています。

バージョンアップが容易

フラッシュメモリーを搭載していますので、バージョンアップが簡単です。

テスト印刷スイッチ

LANカード・オプション本体の設定内容をプリンターに印刷できます。

1.2 NetWare /LANManager で使用しない場合の注意

LAN カード・オプションは起動すると、NetWare、LANManager の仕様に基づき、定期的にパケットを送出します。これはネットワーク上で NetWare や LANManager を使用していない場合にも行われます。(TCP/IP については、起動時にのみ RARP/BOOTP のパケットを送出します。起動後は要求がない限り送出しません。)

このため、LAN カード・オプションの接続されているネットワークが、ダイヤルアップ式のルータで他のネットワークに接続されている場合、これらのパケットが送出されるたびにダイヤルアップしてしまう可能性があります。(常時通話中になる場合もあります)

ルータを越えた先に印刷する必要が無い場合や、NetWare を使用しない場合には、この現象を回避するために以下のどちらかの設定を行う必要があります。

1) ルータに LAN カード・オプションからのパケットを通過させないように設定する。

設定方法については、ルータのマニュアル等をご覧ください。

【ご注意】上記設定を行うと、ルータを超えた NetWare 経由の印刷はできなくなります。

2) LAN カード・オプションが、NetWare や LANManager のパケットを送出しないよう設定する。

設定方法については、「第6章 設定ユーティリティの使用方法」をご覧ください。

第2章 インストール手順

この章では、LAN カード・オプションのインストール手順について説明します。

2.1. ハードウェアのインストール

同梱の「設置ガイド」をご参照ください。

本体裏面

2.2. セットアップ

2.2.1. 環境別設定方法

ハードウェアのインストールが完了したら LAN カード・オプションの設定を行います。LAN カード・オプションは各種のネットワークプロトコルに対応しています。それぞれの環境で利用するための方法は次の通りです。

Network	システム/クライアント	関連する章
TCP/IP	Windows95/98/NT/2000	第3章 TCP/IP
	Windows3.1/DOS	第3章 TCP/IP
	UNIX	第3章 TCP/IP
NetWare	プリントサーバー	第4章 NetWare
	リモートプリンター	第4章 NetWare
	NDS プリントサーバー	第4章 NetWare
LANManager	Windows95/98	第5章 LANManager
	WindowsNT	第5章 LANManager
	Windows3.1	第5章 LANManager

2.2.2. 設定ユーティリティー

LAN カード・オプションを設定するために使用するユーティリティーは、LAN カード・オプション付属の「サポート CD」に含まれています。「サポート CD」を CD-ROM トレイに挿入すると自動的に Autorun が起動しますので、メニューから LAN カード・オプションを指定して順次メニューの指示に従ってインストールや設定を行ってください。なお、本マニュアル内には、ユーティリティー毎にプログラムが含まれているフォルダ名を記載していますので、必要に応じて参照願います。

【ご注意】「サポート CD」に同梱されているユーティリティーは、改良のために予告無く変更することがあります。

1 . セットアップウィザード (Windows95/98/NT4.0 用)

Setup Wizard (TCP/IP、NetWare 対応)

2 . Windows 用設定ユーティリティー

Network Utility (ネットワーク管理ユーティリティー)

TCP/IP 用 IP_SET

3 . その他

- 1) ブラウザ
- 2) arp&ping
- 3) TELNET

LAN カード・オプションの設定ユーティリティーの使用方法的詳細については、「第6章 設定ユーティリティーの使用法」でまとめて説明しています。